6月 **23日…本会議(第3日)** 議会日誌 🕠 7議員が一般質問 7議員が一般質問 **24日…本会議(第4日) 20日…本会議(第2日)** 13日…本会議(第1日) 6月定例月議会 27日…本会議(第6日) 見書を可決 条例の一部改正等を 議員が 議員が 意

おいて、3年7月から6た病院の緩和ケア病棟に

定を聞く。

に対する医療費の返還予

患者及びその親族

7ォロワ-

フォロワ一数

0

議会の裏側をのぞきみ 🧰 できる

5

インスタ限定コーナーも!

公式インスタグラム

5

会議情報のほか

年8月までの期間のうち、

看護師の必要数が足りず、

450人の緊急連絡先で

心を込めて 投稿中!!

返還対象の患者約

施設基準の届出要件を満

ったとの指摘を受けたこ たしていなかった日があ

別に協議する考えである。 や電話連絡等を行い、 あった人に対し通知送付

本来不必要な手

权方

学がを は !! **

• · · · · · · · •

(O)

會

たくさん応援

ありがとう

議会運営委員会で決定

L

続を強いるため、

査」の結果、

市立ひらか

施設基準等に係る適時調

迅速丁寧な対応を 本来必要のない手続

畿厚生局による「病院の 6年8月に実施された近

議会広報委員会 枚方市議会 〒573-8666 枚方市大垣内町2丁目1番20号 2072 (841) 1528 / FAX072 (841) 0240

議会報は1月2月5月7月8月11月に発行

経費(

一体的な充実を図ることな学びと協働的な学びの上が期待でき、個別最適

6/13 満場一致

診療報酬自主返還の経費

施設基準の届出要件不備 看過できない基本ミス

指摘事項の改善を

答 弁

生徒の情報活用能

討されてきたのか。 高齢者への生活支援は検 行き届かないと考えるが、

永年勤続表彰

、育成ビジョンを聞く。

人材育成に取り組み

買問と答弁

施設基準等

おける中長期的な教育方現場への生成AI導入にく人材育成として、教育

、材育成として、

A

社会を生き抜

本会議

病院事業会計補正予算(第1号)を可決

根本から見直しを

質 問

施設基準等に精通

刀を育成し、主体的な学

答弁

三民等を支援できるもの合弁 本事業は、幅広く

5月20日に

に開催され

生徒の情報活用能力の向

が必要となったものです

※1万円未満四捨五入

態とならないよう手順と

ルの作成を要望する。

しても、二度と同様の事

現場への丁寧な支援を

実践に根差した仕組みと

生成A-を活用した教育

金と通知文などの郵送料

診療報酬の自主返還

職員の入替えがあったとには迅速丁寧に対応し、

教育面では、児童

ル事業(*1)への参

▼校務の情報化

推進事業

の改修委託) …1072 経費(報酬請求システム ▼障害福祉システム管理

年

4 6 6 6

市立ひらかた病院

え、今後の改善策を聞く。 質問 今回の事態を踏ま

|体制づくりや、職員の||分|||施設基準のチェッ

見解を聞く

に活用し、豊かに社会を生

が整う事業者で実施する。のため対面での相談体制

より、松岡ちひろ議員、の振興に対する功績にの上回定期総会で、市政全国市議会議長会第1

事体制が必要であるが、

経験を積み重ねられる人

また、情報技術を学習等成AIの活用を目指す。びのパートナーとして生

と考えており、

利用促進

た職員を育成するには、

般会計

6月定例月議会

第358号



紙面あんない 市政への疑問をただす -般質問に30議員 ▶ 2.3面 ぎかい探Q ▶ 4面 アツ~い夏 ※ みんなはどう過ごす? 議員のアツい質問もお見逃しなくっ!!

声が上がっていました。河川敷には大勢の人が集まり、大きな歓 ロバット飛行チー 展示飛行を行うため、航空自衛隊のアク が枚方の上空を飛行しました。 7月12・13日に、大阪・関西万博での 。みんなが空を見上げた暑い夏~ 35年ぶりの大阪上空での飛行に、淀川 ム「ブル ーインパルス」 ♥ 枚方大橋

のです

なお、今回の補正は、

医療費の返還

2178万円増額するも

供体制の構築、業務改善

につなげるよう要望する。

ので、収益的支出を3億信運搬費の補正を行うも

防止に努めるとともに、

を根本から見直し、

より安心、

安全な医療提

指摘事項の改善を求める。の育成などに取り組み、

返還引当金繰入額及び通

(第1号)

診療報酬

過できない。業務フロ

本的ミスの見過ごしは看 要望等 長年にわたる基 ことが重要と考える。

月17日のは耳り組む。ま

暑中お見舞い申し上げます。

公職選挙法は、公職は

ある者が選挙区内の住民

または団体に対し、暑中

見舞い状を出すことを禁

したがって、この紙面

の掲載をもって、御挨拶

に代えさせていただきま

す。市民の皆様の御理解

ました。

枚方市議会

議員、鍜治谷知宏議員が

10年永年勤続表彰を受け

高野寿陛議員、

妹尾正信

をお願いいたします。

なお、6月13日に議場

止しています。

八材育成に取り組む。

相互にチェックする体制

等を構築する。

施設基準管理十

病院事業会計補正予算

+

7年度

める取組等を行っていく

や、資格取得の支援など、

対する理解を深める取組

職員の施設基準に

同基準に関する理解を深

障害福祉システム管理経費や 校務の情報化推進事業経費

のとおりです。

施することによる効果を

ル事業(*1)を実

の国事業のこと。

億6464万円を増額す

ーディングDX

歳出の補正内容は、

次

6/13 満場一致

E

0

枚方市キャラクター ひこぼしくん

6月定例月議会

補正予算、

議

믜

6/27

満場一致

物価高騰対応重点支援地

歳入の主な補正内容は、

万創生臨時交付金1億2

るものです。

等の条件で auPAY

6

27

満場

致

条例

0)

部改正など

ができる。

また、

など

QP

増額などです

金繰入金3452万円の

848万円、

財政調整基

程度の削減を図る。

学校間で格差が

·般会計補正予算(第4号)を可決

では、年間1700万円

学びの充実を要望する。

キャッシュレス決済のポイント還元

生成AIパイロット校事業費1億6300万円、

業費164万円の増額で

簡

高騰対策消費拡大支援事 ポイント還元に係る物価

出ないよう、

個別最適な

16議案を可決しました。 会計補正予算や条例の一部改正、決議など ら27日までの15日間の期間で開かれ、一般 令和7年6月定例月議会は、6月13日か

質問を行いました (詳細は2・3面) また、4日間にわたり30人の議員が一般

用語の解説

※1万円未満四捨五入 Q 問と答が 本会議

授業を行い、児童、生徒環境を活用して効果的な ソフトウェアとクラウドに含まれている汎用的な 的な事例を展開するため 図りつつ、併せて校務D の情報活用能力の育成を Xを推進し、全国に先進

予算(第3号)

36万円、

財政調整基金

デ

などです。

繰入金536万円の増額

スクー IJ

ル事業の効果は イングロ 障害者自立支援給付支払

歳入の主な補正内容は、

等システム事業補助金5

ぞれ1

156万円を増額

するものです。

3 号)

3号)は、歳入歳出それ一般会計補正予算(第

円 加に要する経費)…84万

スクー

リーディングロX

年度

※1万円未満四捨五入

答弁 業種別、年代別の 進めていくのか。

Q

本会議

見問と答弁

基に、購買行動に与えた

用傾向などのデータを

ることはできず、

人道的立場からも、

国際社会にお

影響等を分析することで

後の施策検討等の参考

れている端末の標準仕様 人につき1 ル事業…児童、 台配備さ 生

で、歳入歳出それぞれ 対応重点支援地方創生臨 4 号) について補正を行うもの 般会計補正予算 は、

う市独自の追加支援策等時交付金の増額措置に伴 国の物価高騰 (第

答弁 8月実施のd払い 元事業の概要を聞く。

対象店舗拡大への取組を 不慣れな人への支援と ポイント還元事業 今回のポイント還

別事業として、同様の還元 のポイント還元事業とは し、より効果的な支援

整備し、効果検証の結果は、対面での相談体制を要望等。実施に当たって 策となるよう努める。 を次回以降の制度設計に 土かすよう要望する。

デジタルに偏らない 高齢者への生活支援

人

事

案件

ント還元事業では支援がを高齢者から聞く。ポイ 支援策の充実を キャッシュレス決

■人権擁護委員候補者

の充実を要望する。

丁寧な支援を要望する。 仕組みづくりと現場への 要望等 実践に根差した 人材の育成に努める。 要望等 デジタルに偏らない 選等 バス運賃助成な

ける武力紛争の平和的解決を強く求めます。

※決議とは…議会が対外的に意思を決議書の形とし て議決するものです。

や周知、対象店舗の拡大作に不慣れな人への支援れるという。スマホの操 **3**等 3決済事業者分 わせ1 相当の還元が受けら 人最大900

ポイント還元事業 向けた取組を要望する。

内対象店舗におけるキャ

歳出の補正内容は、

ッシュレス決済利用での

月に予定している。 PayPayを

効果検証の結果を生かし

次回以降の制度設計を ポイント還元事業

米国のドナルド・トランプ大統領は、 投下を正当化するような発言は決して看過、 会の平和と安全を願う枚方市の市議会として、 非核平和都市を宣言し、核兵器の廃絶及び国際社 容認す 原爆

爆し、それに対してイランが報復するなど、中東にラエルによるイラン攻撃に加わり核施設3か所を空 おける軍事衝突の応酬が続いています。そうした中、 設への空爆を広島と長崎への原爆投下になぞらえ、 「戦争を終わらせた」と発言したとされています。 イスラエルとイランの交戦が続く中、 イランの核施 米国がイス

解決を求める決議を可決 社会における武力紛争の平 的

9 月 定例月議会

ノンスタ

詳しい日程は、 月5日 8月29日の から開催

ます 0 日程はこちら (随時更新)

れました。 議長から表彰状が伝達さ で、4人の議員に対し、 会派等所属別議員名 結成順に掲載。()は会派等の略称 自由民主党・無所属の会(自民) 前田富枝、田口敬規、 長友克由、松本佑介、 妹尾正信

議会広報委員による

を公開中!!

日本共産党議員団(共産) 幸 子、広瀬ひとみ、 松岡ちひろ、三 和 智 之

連合市民の会 (連 合) 野村生代、八尾善之、 奥野美佳、番匠映仁、 大津真沙樹

大阪維新の会 枚方市議会議員団(維新) 泉 大介、鍜治谷知宏、高野寿陛、岡市栄次郎、 門川紘幸、小池晶子、 大濱暢祐、佐田あゆ美、 志甫直哉

公明党議員団(公明) 丹生真人、大地正広、 藤田幸久、田中優子、 一原明美、千葉雅民、 東実名子、峠賢

命を守る政治の会(命守る) 漆原周義

	決議・意見書								その他	6年度繰越計算書					契約		外郭団体 経営状況 人事第		人事案件	牛 条例の一部改正				7年度補正予算			
)	説明会の開催を求める意見書・陸上自衛隊祝園分屯地における火薬庫等整備に係る住民	・消費税の減税及び必要な財源確保を求める意見書	書を図るため、新たな知的障害支援学校建設を求める意見を図るため、新たな知的障害支援学校建設を求める意見・大阪府立枚方支援学校の過大、過密及び教室不足の解消	・事前復興まちづくり計画の策定支援を求める意見書	める意見書・米国の関税措置に対応した中小企業等支援策の拡充を求	・米の価格の抑制及び安定供給を求める意見書	見書・地方消費者行政に対する恒久的な財源確保等を求める意	・国際社会における武力紛争の平和的解決を求める決議	・専決事項の報告	・下水道事業会計継続費	・下水道事業会計予算	・水道事業会計継続費	・水道事業会計予算	・一般会計繰越明許費	工事請負変更契約締結・牧野長尾線(7工区)・長尾杉線(長尾工区)道路整備	・東部清掃工場定期補修工事(7年度)請負契約締結	・公益財団法人枚方市スポーツ協会(7年度事業計画)	・枚方市土地開発公社(7年度事業計画)	・人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること	・報酬及び費用弁償に関する条例	・附属機関条例	・職員の育児休業等に関する条例	・市税条例	・病院事業会計補正予算(第1号)	・一般会計補正予算(第4号)	・一般会計補正予算(第3号)	議決結果一覧
	否	否	可	可	可	可	可	可	聴	聴	聴	聴	聴	聴	可	可	聴	聴	適	可	可	可	可	可	可	可	
	決	決	決	決	決	決	決	決	取	取	取	取	取	取	決	決	取	取	任	決	決	決	決	決	決	決	
	_	_	4	4	4	4	4	1	4	_	_	_	_	_	_	_	4	4	1	_	_	_	4	1	1	1	掲載面
									_	-	-	-	-	-	0	0	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	自 民
									_	_	-	-	_	-	0	0	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	共 産
				党・無所属の会)は、議決当時、議長としての立場																							
上、採決に参加していません。								-	_	_	_	_	_	0	0	_	_	0	0	0	0	0	0	0	0		
									_	_	_	_	-	_	0	0	_	_	0	0	0	0	0	0	0	0	公明
									_	_	_	_	_	_	0	0	_	_	0		0	0	0	0	0	0	命守る